

若手クラブ仕事人の夢メッセージ

窪田由紀子さん

1. クラブに携わった経緯

財団法人魚津市体育協会の職員で「うおづスポラ」クラブマネジャーの窪田由紀子さんを紹介します。

中学校からソフトボールを始め、ピッチャーとして高校、大学までプレーしました。大学時代は、インカレにも出場し、ベスト8まで勝ち進みました。

学生時代からスポーツ施設で働きたいと考えていた窪田さん。卒業後は、当時、魚津市内体育施設の管理会社が管理する「埋没林博物館」に就職しました。ところが、指定管理者が変わったことで転機が訪れます。当初の想いが届き、現在は「ありそドーム」（財団法人魚津市体育協会管理）で勤務することになりました。



2. クラブや地域での活躍



担当する仕事内容は、体育協会内の事務をはじめ、クラブの運営に関することです。運営委員の中で最年少ながらも、クラブマネジャーとして業務内容を整理し、他の運営委員に指示するなど、リーダーシップを発揮しています。

また、4つのジュニア向け教室を担当し、指導者としても活躍しています。

そのひとつの、ジュニアソフトボール教室では、子ども全員の名前を覚えて声をかけたり、お父さん、お母さんに子ども

が上達したことなどを報告したりするなど、子どもだけでなく、親にも関心をもってもらうように努めています。

その他にも、魚津市で毎年開催されているマドンナたちの甲子園、「全日本大学女子野球選手権大会」で、ソフトボールの経験を買われ審判を務めています。今年は、主審に抜擢され、8月20日からの開催に向けて、その準備に追われています。

さらに、地元中学校、母校ソフトボール部の指導も積極的に行うなど、多方面から地域のスポーツを支えています。

3. 「なんとかなる！」

「なんとかなる！」をモットーに日々の業務にあたる窪田さん。協会の事務や教室の指導など忙しく動き回る彼女にとっては、毎日前向きに元気に活動することから生まれた言葉なのかもしれません。

魚津市内には「うおづスポラ」の他に3つのクラブがありますが、窪田さんは、将来、市内全クラブで連携を図り、クラブ会員同士の交流やクラブ間で教室を自由に行き来できるようにしたいという構想を描いています。



4. おわりに

高校時代のソフトボール部の先輩、窪田さんの活躍を大変うれしく思います。卒業しても、先輩とスポーツでつながりをもつことができるのは、立場は違っても、共に想いを発信しつづけるひとつのチームのように感じ、誇らしく思います。今後も、お互いの立場でスポーツの和を広げられたらいいなと思います。

(稲場枝里子 富山県クラブ育成アシスタントアドバイザー)

【うおづスポラ プロフィール】

1. 設立 平成 16 年 3 月
2. 人口 45,363 人 (平成 22 年 6 月末現在)
3. クラブ 会員数 : 519 名 (平成 22 年 3 月末)
予 算 : 444 万円
特 徴 : 魚津市体育協会の事業としてクラブを運営

4. 連絡先

〒937-0805

富山県魚津市本江 3311 (魚津市総合体育館内)

TEL : 0765-22-1263 FAX : 0765-22-7463

E-mail : u-supola@spo-uozu.com

HP : <http://www.spo-uozu.com/supola/>

関連リンク:稲場枝里子氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/18.html>